



トップセミナー

本田技研工業株式会社 取締役 専務執行役員
生産担当 兼四輪事業本部 四輪生産統括部長 **山本 卓志** さん

12月18日、平成25年度関東校トップセミナーを開催いたしました。講師を務めて下さったのは、本田技研工業(株) 取締役 専務執行役員 山本卓志さんです。



「Hondaのモノづくりは短いプロセス(ショートプロセス)が特長なんです。工程が短いと品質を管理し易くなります。」山本さんは1960年代までさかのぼり、ロボット技術の始まりについて触れ、現代に至るまで技術の変遷を述べながら、「ショートプロセス」というHondaのモノづくりについてお話をされました。Hondaフィロソフィーにある3つの喜び。「買う喜び」「売る喜び」「創る喜び」。廉価で高品質な商品をお客様に提供するためにはどうしたらよいか。その答えが「ショートプロセス」という考え方です。品質を維持するため工程を短くする。複雑なところは効率とスピードを上げる。そのためにはロボット技術が不可欠でした。

1960年代、自動車生産は人作業が主流でした。しかし1970年代にGMが世界初のロボットライン(生産工程)を導入すると、世界中の工場に自動化の波が訪れます。Hondaも1973年に最初のロボットを開発。以降オリジナルのBody溶接工程など、様々な工程でロボットが活躍しています。2足歩行ロボット「ASIMO」の技術も一部が生産技術に応用され、産業用ロボットは少しずつですが、人の「技能」に近づきつつあるそうです。

学生からは「将来、自動車生産が、ロボットによって完全自動化される可能性はあるのですか?」という質問も。「可能性はあるかもしれませんが、でも生産技術を考えるのも、ロボットを創るのも人ですからね。」「だから若い皆さんに多いに期待していますよ。」普段の整備や開発の話と異なり、ロボットや生産技術という新しいテーマに学生たちは興味心身。あっという間に90分が過ぎてしまいました。



子供のころからメカ好き、クルマ好き。いつも他人とは違う事をやろうと考えていた山本さん。1977年に本田技研工業入社後、本田技術研究所へ配属されボディ設計一筋。80年代に大ヒットしたCITYやプレリュードなど数多くの機種を担当されていました。研究所を離れ取締役役に就任されると、品質・認証、工場責任者、埼玉製作所長と、ものづくり領域におけるリーダーとして活躍されています。

山本さん、貴重なお時間をいただき誠にありがとうございました。



11月11~18日、2013年度の海外研修を実施いたしました。グローバルな視点を高めることを目的に、アメリカの自動車ビジネスとアメリカにおけるホンダの企業活動を学習する為、アメリカンホンダやその研究施設、現地ディーラーを訪問しています。

毎年アメリカンホンダでは希望する学生を対象に「2Wayミーティング」を開催し異文化圏でのコミュニケーションを体験しています。アメリカの自動車文化にかかわる質問を中心に、現地従業員のの方に答えていただきます。質疑応答は原則として英語。もちろん通訳の方もおられますが、あらかじめ準備してきた英語の質問が伝わるかどうか緊張した学生も多かったと思います。同時に自信が付き、異文化に対する興味が増した学生もいたのではないのでしょうか。そして現地ディーラーを訪問した学生たちは、驚きの光景を目にするこ



要のクイックサービス(ドライブスルー)や、電光掲示板による作業進捗表示、シアトルームやマツサージなど国内ではなかなかお目にかかれないサービスも充実していました。

日本とアメリカにおける自動車ビジネスの違いを、開発・生産・販売・メンテナンスの観点から学ぶ貴重な機会に、学生たちは意欲的に取り組んでいました。



海外研修

日本よりも国土の広いアメリカです。サービスピットも日本の倍以上。敷地面積の広さは驚くばかりです。予約にとになります。

ホンダ学園 賛助会企業セミナー

12月5・6日

平成25年度ホンダ学園賛助会企業セミナーを開催いたしました。

4輪・2輪の販売会社や自動車・自動車部品の設計・開発を行う企業を中心に、約70社の採用ご担当者さまが来



校され、学生向けの説明会を実施していただきました。当校における就職活動は10月初日の「就職キックオフ」から始まり、対象学生全員が一斉に準備を開始しています。その後、企業研究会、企業セミナーを経て、翌年から始まる採用試験に備えています。



「自分「仕事」「企業」の3つをしっかりと研究する必要がありますが、「挨拶ができる」「元気がよい」といった基本的な部分が最も大事なところなんです。学園のメリットを生かしながら、元氣よく就職活動に取り組みしましょう!

大学生の就職内定率が回復傾向にあるなど明るい話題を聴けるようになりましたが、依然として就職活動は気が抜けない状況となっています。ホンダ学園が経済情勢に左右されず就職に強いのは、300社を超える賛助会企業の皆さまによるご支援がある為です。



企業研究会
ホンダ学園では10月1日の就職キックオフを皮切りに、年明けより始まる就職活動の準備を一斉に開始しています。11月に行われた企業研究会では、(株)ケーヒン、(株)ホンダカーズ埼玉、本田技研工業(株)より、採用ご担当者様をお招きし、業界研究を行いました。

ホンダ学園の学園祭

夢走祭

むそうさい



9月22日、ホンダ学園の学園祭「夢走祭」を開催致しました。トライアルバイクショーの復活も後押しし、近隣住民の皆様を始め、たくさんのお客様にご来場いただくことができました。

キッズバイク教室やタンポールクラフト、ストーンベインティングなど毎年恒例の催しには、たくさんのご家族連れが訪れ、一生懸命に工作に取り組んでいました。模擬店で昼食をとられる方や、用品販売でお気に入りのアイテムをゲットしたり、毎年開催を楽しみにして下さっている方も来て下さいました。

今年度は、学園祭初となる「学生交流イベント」として、トヨタ東京自動車大学校様と日産横浜自動車大学校様を招待し技能コンクールを開催しました。珍しいイベントを一目見ようと観戦エリアはほぼ満員状態。



フットサル大会

9月12、13、16、18日川越フットサルリゾートで、クラス対抗フットサル大会が行われました。優勝の栄冠と担任の先生によるご褒美を目標に、各クラスより、サッカー好きから初心者まで、選抜メンバーが優勝をかけてトーナメントを戦いました。今年度、優勝の栄冠を手にしたのは国際科3年を中心とした選抜チーム「の〜い〜ぼ〜いず Naughty Boyz」でした。



優勝 **の〜い〜ぼ〜いず Naughty Boyz**

準優勝 **FC.Sfida (スフィーダ) (挑戦)**

MotoGP日本グランプリとSuperGT最終戦

レース観戦ツアー

10月27日と11月3日の2日間、MotoGP日本グランプリとSuperGT最終戦の観戦ツアーを実施いたしました。Hondaワークスチームの優勝争いを観戦する為、ツアーには延べ300人以上が参加。目の前で繰り広げられる本物のバトルに大興奮。応援にも力が入りました。来年も観戦ツアーを実施いたしますので、お楽しみに!



254花の会

11月9日(土)川越街道ボランティア活動 254花の会が行われ、大井寮より15名の学生が参加しました。花の会では、国道254号線(上福岡駅西口入口交差点付近)の中央分離帯の清掃や花を植える活動を行っています。毎年この時期には球根を植える活動を行っています。今年は中央分離帯に沿って約800個の球根を植え付けました。開花は年が明けたころでしょうか。咲くのが楽しみです。



二輪事故防止キャンペーン

埼玉県飯能警察署の依頼を受け、ジムカーナ部を中心としたホンダ学園の2輪愛好者の13名が、二輪車事故防止のための啓発活動へ参加いたしました。二輪車による重大事故が多発している国道299号線の吾野駅入り口交差点付近で、秩父方面へ下るライダー約100名に安全啓蒙品を配布いたしました。



11月24日実施



クラブ活動 ダイジェスト

種別	所属	大会名	クラス	順位
二輪	オフロード部	キャンパスオフロード第5戦	3時間クラス	2位
		キャンパスオフロード第4戦	フレッシュマンクラス	1位
	ミニバイク部	キャンパスB	5位	
		キャンパスA	2位、特別賞	
		関東ロードミニ選手権 第5戦	チャレンジクラス	1位
		チャレンジクラス	2位	
	ジムカーナ部	式輪道耐久レース	2時間耐久	14位
			3時間耐久	10位
		二輪車安全運転全国大会 埼玉県大会	少年クラス	優勝
	メカニック部	鈴鹿8時間耐久ロードレース 第36回大会 メカニックサポート	一般Aクラス	3位
一般Bクラス			2位	
#40 Honda浜松エスカルゴ & PGR&ホンダ学園関東			14位	
自転車部	もてぎ7時間エンデューロ大会	#41 Honda狭山レーシング & 浜松&ホンダ学園関東	29位	
		MTBクラス ロード以外 オープンの部	2位	
四輪	自動車整備部	2013 Ene-1 GP SUZUKA	鉛バッテリークラス	優勝、技術賞(総合4位)
	モータースポーツ部	もてぎEnjoy7時間耐久 レースサポート	#25 H-TEC関東HK サヤマEK4	69位
モトづくり	エコラン部	Hondaエコマイレージチャレンジ 第5回もてぎ大会	#39 H-TEC関東HK サヤマGA2	64位
			グループⅢ	8位(367.667km/l)
スポーツ	新動力研究部	2013 ワールド・グリーン・チャレンジソーラーバイク・レース	オープンクラス	3位(総合7位)
			ダブルス	優勝
	卓球部	東京都大会	シングルス	ベスト8
			ダブルス	3位
サッカー部	全国大会	シングルス	3位	
		全国専門学校サッカー選手権埼玉県大会	準優勝	

企業推薦制度について

ホンダ学園関東校では企業推薦制度を実施しております。クルマやバイクに興味があり、将来は販売会社をはじめ自動車業界での活躍を目指す若者をぜひホンダ学園にご推薦下さい。

お問い合わせ先
☎0120-44-1372 (学生課)

定年退職しました

▶8月7日付けで、定年退職いたしました。Honda人生最後の5年近くをホンダ学園で過ごさせて頂きました。ホンダ学園では就職の仕事に携わることが出来、大変感謝しております。



新英子

学生の皆さんには本田宗一郎さんが創った学校と言う事で、ホンダのチャレンジ精神「何事も恐れずにやってみる。」そして、この学校で学んだ事を糧に、誇りを持って仕事に励んでください。夢の実現の為に頑張ってください。今後の皆さんの活躍をお祈りしております。短い間でしたが、ありがとうございました。